教科名	理科
科目名	物理
グレード	
単位時間	２単位時間
対象学年	中学２年

科目の概要と目標	中学校理科の物理分野を学習します。 音や光等の波による現象，電気・磁気，力や圧力やエネルギーについて学びます。目標は，自然科学の基礎的分野である物理分野の基本的な概念の獲得を目指せるような，基本的な知識の獲得です。
使用教科書	東京書籍 新編　新しい科学　１，２，３
使用副教材	教育開発出版株式会社　中学の理科　第１分野
評価の方法	定期考査の点数（７割以上），授業中の態度・出席の状況（合わせて３割未満）を総合的に点数化し，評価をします。また，１年間の全体の評価は「教科理科」として評価するので，地学と合わせて５段階評価をします。
学習の方法	授業では教科書を中心に学習を進めます。毎回の授業で予め教科書を読んでおくなどの予習と疑問点・不明点のチェックをすることが予習になります。授業後に授業内容を自分なりにまとめることが復習になります。この予習復習と授業に集中することが基本的な学習方法です。
生徒への一言	中学校段階の理科は，高校での理科に繋がるだけでなく一般常識の基礎となる知識です。色々なことに主体的な判断ができる大人になるため，しっかりとした知識が身につくよう，学習を重ねましょう。

月	授　業　予　定
４月	東京書籍 新編　新しい科学　身のまわりの現象　第１章「光の世界」　１　物の見え方，２　光の反射，３　光の屈折
５月	４　レンズのはたらき，東京書籍 新編　新しい科学　第２章「音の世界」　１　音の伝わり方，２　音の大きさと高さ
	５月下旬　前期中間考査
６月	第３章「力の世界」　１　日常生活のなかの力，２　力のはかり方と表し方，３　圧力
７月	４　水中ではたらく力，５　大気による力。電気の世界　第１章「静電気と電流　１　静電気の正体とその性質，２　放電と電流，第２章「電流の性質」　１　電気の利用，２　回路に流れる電流
８・９月	３　回路に加わる電圧，４　電圧と電流と抵抗，５　電気エネルギー
	９月下旬　前期期末考査
１０月	第３章「電流と磁気」　１　電流がつくる磁界，２　磁界から電流が受ける力とモーター，３　発電機のしくみ，４　直流と交流。
１１月	運動とエネルギー　第１章「物体のいろいろな運動」　１　物体の運動，２　力がはたらかない物体の運動，３　運動の向きに力がはたらく物体の運動，４　運動と
	１１月下旬　後期中間考査
１２月	第２章「力の規則性」　１　力のつりあい，２　力の合成と分解，
１月	３　慣性の法則，４　作用反作用の法則，第３章「エネルギーと仕事」　１　物体の持つエネルギー
２月	２力学的エネルギーの保存，３　仕事と力学的エネルギー，４　仕事の原理と仕事率
	２月下旬　後期期末考査
３月	５エネルギーの移り変わり，６　エネルギーの保存 放射線・放射能に関する授業